

	質問	回答
1	他機関・分野で既に取り組みされているデータ基盤との関係はどのようになるのか。連携構想はあるか。	例えば、既にある機関・分野のデータ基盤を発展・高度化することや、新たにデータ基盤を構築することも提案者の構想の一つであると考えられます。なお、少なくとも各研究分野で既に進められているデータプラットフォームやリポジトリと連携接続することは、本事業のミッションとして求めています。
2	SIP第2期で推進中の分野間データ連携と本事業との関係はどのようになるのか。	本事業では、まず大学等研究機関における分野間の研究データをつなぐことを想定しています。将来的に、これらの取組の先には、SIPにおいて取り組まれている産学官間における分野を越えたデータ連携と接続していくことも考えられます。
3	公募要領7ページにある、事業実施体制イメージ（図5）によると、共同実施機関にはチームリーダーがいないことも想定されるのか。また、中核機関のみにチームリーダーが集中する場合や、一つの共同実施機関にチームリーダーが集中する場合もありえるのか。	図5はイメージとして仮にA～Eの機関で構成していますが、共同実施機関の数が多ければ共同実施機関にチームリーダーがいないこともありえます。なお、チームリーダーの配置については提案者の構想次第ではありますが、本事業では多岐にわたる取組を行っていただくため、各チームに異なるチームリーダーを配置した実施体制イメージを示しております。
4	公募要領では5つのチームが示され、各チームの活動内容がしっかりと定められている。必ず5チームを設けるべきか。複数のチームを統合したフレキシブルな構想もあり得るのか。	中核機関、共同実施機関がどのように取り組むかによりますが、例えば、ルール・ガイドライン整備チームと人材育成チームが一つのチームの中で総合的に考えるという構想等、チームの統合も考えられます。ただし、仮にチームを統合するとしても、それぞれのチームに与えられているミッションが果たせるかを申請書で示していただく必要があります。
5	参画するチームによって、チームリーダーやそれ以外で参画する場合があるかと思うが、共同実施機関として、プロジェクトに対する報告、書類等の提出義務はどのくらいあるのか。	報告書等は基本的に中核機関に取りまとめていただくことを想定しています。各共同実施機関の報告をどのように取りまとめていただくかは、中核機関のマネジメントによります。
6	申請様式5にある「主として関与するチーム」にチームリーダーとなる旨、記入するのか。	現申請様式では、チームリーダーとして参画する場合にその旨を記載するようには示しておりませんが、共同実施機関がチームリーダーとして参画する場合は、その旨を様式5の「主として関与するチーム」の中で明示していただければと存じます。